

【2026 年度/専門科目領域/専門基礎科目群/福祉学系】

総合評価割合 (%)		達成度評価					合計
		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	
		0	60	26	0	14	100
総合力指標	知識・技術力	0	20	0	0	0	20
	思考・推論・創造する力	0	20	26	0	9	55
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	0	0
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0
	取組みの姿勢・意欲	0	10	0	0	5	15
	問題を発見・解決する力	0	10	0	0	0	10
評価のポイント							フィードバックの方法
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点					
試験	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
レポート	①	✓	学期末レポートにより、学習の達成度を評価する（60点満点）。提出は、Teams 上の指定した形式にて提出をする。				提出したレポートは採点をして Teams にて返却をする。
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤						
	⑥						
成果発表	①	✓	授業内容の理解を深めるために、事前課題を毎回課し、授業終了時に提出する。課題への取り組み内容について評価する。 1 課題につき 2 点満点とし、課題に対する考察や疑問を記載すること。				提出された課題は次回授業時に採点をして返却する。
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤						
	⑥						
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
その他	①	✓	授業終了時に学んだこと、関心を持ったこと、疑問などを要約してリアクションペーパーを提出してもらい、授業の取り組み姿勢を評価する。				質問があった場合、授業内にて共有する。
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤						
	⑥						
備 考							
他 担 当 教 員	なし						
教員の実務経験	社会福祉士として認知症高齢者や知的障害者、精神障害者の成年後見人の受任や、障害者の権利擁護法人の運営等をして 13 年の実践経験。						
実践的授業の内容	シラバスの内容に沿って、教員が実践の中で得た知見を交えて科目内容を、できるだけ分かりやすく学ぶことができるように学習を進める。						
そ の 他	(受講する際の注意事項) ・シラバス内容を講義の進行状況によって変更することがありえる。 ・授業中の私語やスマートフォン等の電子機器類の使用は原則禁止する。 ・生成AI (ChatGPT等) を使用した課題作成は認めない。発見した場合は、評価を減じる。 ・受講態度に問題がある場合、注意しても守れない学生については退室をしてもらう。						